NO.
061

社会 災害と防災

Ready Before the Ground Shakes

大地が揺れる前に

英文の音声

レベル ★☆☆ 標準 | 288語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 Japan sits on top of several moving plates, and few years pass without a serious earthquake, typhoon, or flood. Since disasters cannot be prevented, the real question is how to prepare. Every year on September 1, the anniversary of the Great Kanto Earthquake of 1923, schools and offices hold drills to ❶**get ready** for the next one.

2 Technology helps. When a large earthquake ❷**is about to** hit, a warning system can send alerts to phones a few seconds before the strongest shaking arrives, which is enough time to slow trains and take cover. New buildings are designed ❸**in accordance with** strict rules to ❹**protect people inside from** collapse. Still, engineers cannot ❺**allow for** every possibility. Power systems ❻**break down**, roads are ❼**cut off** by landslides, and whole towns may have to live without water ❽**for the time being**.

3 In the Great Hanshin Earthquake of 1995, many people ❾**were caught in** collapsed houses. Most of those who ❿**were rescued from** the ruins were saved not by professional teams but by family members and neighbors. Knowing the people who live nearby can be as important as any machine.

4 Education matters, too. When the great tsunami struck northeastern Japan in 2011, schoolchildren in Kamaishi who had practiced evacuating many times ran to higher ground without waiting for instructions, and nearly all the students at school that day survived. Years of drills had ⓫**paid off**.

5 Each family can prepare as well. Store water and food, decide where to meet, and practice how to ⓬**get out of** the house quickly. Walk the route to the nearest shelter in daylight, so that you will not ⓭**get lost** in the dark. Preparation cannot stop nature, but it can decide how many of us survive it.

語注 **plate** （地球の）プレート **drill** 訓練 **landslide** 土砂崩れ **evacuate** 避難する **shelter** 避難所

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 get ready (for ~) （〜の）準備をする □□□
be ready for（準備ができている）の状態に「なる」動作。prepare for と同じ意味 例 *Get ready for school; the bus will be here soon.* 学校の準備をしなさい。もうすぐバスが来るよ。

2 be about to do まさに〜しようとしている □□□
ごく近い未来を表す。tomorrow などの未来の時を表す語とは一緒に使わない点が文法問題で出る 例 *I was about to leave when the phone rang.* 出かけようとしたちょうどそのとき電話が鳴った。

3 in accordance with ~ 〜に従って □□□
規則・希望・法律などに「沿って」。according to（〜によれば・〜に応じて）とつづりが似ているので注意
例 *The building was built in accordance with the safety rules.* その建物は安全規則に従って建てられた。

4 protect A from B A を B から守る □□□
from の代わりに against も使える。prevent A from ~ing（A が〜するのを防ぐ）と形が似ているので注意
例 *Sunscreen protects your skin from the sun.* 日焼け止めは太陽から肌を守る。

5 allow for ~ 〜を考慮に入れる □□□
〜の分の余地を許す→計算に入れる。take ~ into account / consider と言い換えられる 例 *We should allow for delays when planning the trip.* 旅行を計画するときは遅れを考慮に入れるべきだ。

6 break down 故障する □□□
機械が壊れて動かなくなる。「（交渉が）決裂する」「（人が）泣き崩れる」「（〜を）分解する」の意味もある
例 *Our car broke down on the highway.* 私たちの車が高速道路で故障した。

7 cut off ~ 〜を切り離す・遮断する □□□
道路・電気・水道などを止める、話を「さえぎる」の意味も。be cut off（孤立する）の受動態が多い 例 *The village was cut off by the heavy snow.* その村は大雪で孤立した。

8 for the time being 当分の間 □□□
今のところ・しばらくは。for now と同じ。将来変わる可能性を含む 例 *You can stay here for the time being.* 当分の間はここにいていいよ。

9 be caught in ~ （雨・渋滞など）にあう □□□
何かに捕まった状態→巻き込まれる。be caught in a shower（にわか雨にあう）、be caught in traffic（渋滞にはまる）が定番 例 *I was caught in a shower on my way home.* 帰り道ににわか雨にあった。

10 rescue A from B A を B から救出する □□□
危険な状況から助け出す。save A from B と同じ型。名詞 rescue（救助）は rescue team などで使う 例 *The firefighters rescued a child from the burning house.* 消防士が燃えている家から子どもを救出した。

11 pay off 報われる・成果を上げる □□□
努力が実を結ぶ。「（借金）を完済する」の意味もある。Hard work pays off. は定番の言い回し 例 *All her hard work finally paid off.* 彼女の努力はついに報われた。

12 get out of ~ 〜から出る □□□
車・部屋・建物から外へ出る。比ゆ的に「（いやなこと）から逃れる」の意味もある 例 *Get out of the car and help me push.* 車から降りて押すのを手伝って。

13 get lost 道に迷う □□□
lose one's way と同じ意味。命令文 Get lost! は「失せろ」という乱暴な表現になるので注意 例 *We got lost in the forest.* 私たちは森で道に迷った。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第2段落で述べられている警報システムの働きとして正しいものはどれか。

1. 最も強い揺れが来る数秒前に携帯電話に警報を送る。
2. 地震が起きる何日も前に予知して知らせる。
3. 建物が倒れないように自動で支える。
4. 土砂崩れで寸断された道路を自動で直す。

問2 第3段落の阪神・淡路大震災の例から筆者が伝えたいことは何か。

1. 専門の救助隊が最も多くの人を救った。
2. 家は地震で倒れないように作られていた。
3. 近所の人とのつながりは、命を救ううえで非常に重要である。
4. 機械を使った救助は役に立たなかった。

問3 釜石の子どもたちについて、本文の内容と一致するものはどれか。

1. They waited at school until teachers told them to leave.
2. They ran to higher ground without waiting for instructions.
3. They had never practiced evacuating before the tsunami.
4. Most of them were rescued by professional teams.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 （〜の）準備をする
2 まさに〜しようとしている
3 〜に従って
4 A を B から守る
5 〜を考慮に入れる
6 故障する
7 〜を切り離す・遮断する
8 当分の間
9 （雨・渋滞など）にあう
10 A を B から救出する
11 報われる・成果を上げる
12 〜から出る
13 道に迷う

背景知識 日本は複数のプレートの境目にあるため地震が多い。9月1日の「防災の日」は1923年の関東大震災にちなむ。1995年の阪神・淡路大震災では、倒れた家から助け出された人の多くが家族や近所の人に救われたとされ、「自助・共助・公助」の考え方が広まった。2011年の東日本大震災では、日ごろの防災教育で避難を身につけていた岩手県釜石市の子どもたちの行動が注目された。入試では「備え」「地域のつながり」「教育」がキーワード。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 日本はいくつかの動くプレートの上にあり、大きな地震や台風、洪水のない年はほとんどない。災害は防ぐことができないので、本当の問題はどう備えるかである。毎年、1923年の関東大震災が起きた9月1日には、学校や職場が次の地震**に備える**ための訓練を行う。

2 技術は助けになる。大きな地震が**まさに**襲おう**としている**とき、警報システムは最も強い揺れが来る数秒前に携帯電話へ警報を送ることができる。それは列車を減速させ、身を守るのに十分な時間だ。新しい建物は、**中にいる人を**倒壊**から守る**よう、厳しい規則**に従って**設計されている。それでも、技術者があらゆる可能性**を考慮に入れる**ことはできない。電力の設備は**故障し**、道路は土砂崩れで**寸断され**、町全体が**当分の間**水なしで暮らさなければならないこともある。

3 1995年の阪神・淡路大震災では、多くの人が倒れた家**に閉じ込められた**。がれき**から救出された**人の大半は、専門の救助隊ではなく、家族や近所の人によって助けられた。近くに住む人々を知っていることは、どんな機械にも劣らず重要になりうるのだ。

4 教育もまた重要である。2011年に大津波が東北地方を襲ったとき、何度も避難の練習をしていた釜石の子どもたちは、指示を待たずに高台へと走り、その日学校にいた児童・生徒のほぼ全員が助かった。何年もの訓練が**報われた**のである。

5 どの家庭も同じように備えることができる。水と食料を蓄え、どこで落ち合うかを決め、家**から**素早く**出る**方法を練習しておこう。暗闇の中で**道に迷わ**ないよう、明るいうちに最寄りの避難所までの道を歩いておこう。備えは自然を止めることはできないが、私たちのうちどれだけが生き延びるかを左右することはできるのだ。

要旨 災害は防げないが、技術・地域のつながり・防災教育・家庭での備えによって被害を減らすことはできる。備えが生死を分けるのである。

解答・解説 ANSWERS

問1 1 **問2 3** **問3 2**

問1 正解 1 根拠は第2段落の a warning system can send alerts to phones a few seconds before the strongest shaking arrives（警報システムは最も強い揺れの数秒前に携帯電話に警報を送れる）。よって 1 が正解。2 は「数秒前」であり何日も前の予知ではない。3 の建物については規則に従って設計されるとあるだけで、システムが支えるわけではない。4 は roads are cut off by landslides とあるが、直すという記述はない。

問2 正解 3 根拠は第3段落の Most of those who were rescued from the ruins were saved not by professional teams but by family members and neighbors.（救出された人の大半は専門の隊ではなく家族や近所の人に助けられた）と、Knowing the people who live nearby can be as important as any machine.。よって 3 が正解。1 は not by professional teams と逆。2 は many people were caught in collapsed houses と矛盾。4 は「機械に劣らず重要」と述べているだけで、機械が役に立たなかったとは言っていない。

問3 正解 2 根拠は第4段落の schoolchildren in Kamaishi who had practiced evacuating many times ran to higher ground without waiting for instructions（何度も避難練習をしていた子どもたちは指示を待たずに高台へ走った）。よって 2 が正解。1 は without waiting for instructions と逆。4 は救助隊に助けられたのではなく自分で逃げた。3 は had practiced evacuating many times（何度も練習していた）と矛盾する。